

# いぶすきまるごと博物館

vol.198

1年で最も早いマラソン大会として有名な菜の花マラソンは、今年で第40回の節目を迎えます。市内には、約100万本の菜の花が黄色いじゅうたんのように咲き誇り、ランナーや私たちの目を楽しませてくれます。

日本人と菜の花の歴史は古く、弥生時代の遺跡からアブラナ科の種子の出土例があります。奈良時代に編纂された『古事記』や『万葉集』に詠まれた歌や、平安時代に編さんされた『延喜式』からは、葉物野菜として利用されていたことが分かっています。室町時代末には菜種から油を搾取する方法が考案されました。

そして江戸時代になると、鹿児島藩でも、主に大阪への出荷用として菜種生産が盛んになりました。しかし、1俵当たりの容量が少なく、土砂も混じる始末で、粗悪品として値段が大きく下落してしまっただけです。

そこで、菜種生産を改良し特産品化を図ったのが、天保年間(1830~1844)に第10代藩主島津齊興の命で藩の財政改革を担った家老 調所広郷と、山川郷の地頭職 海老原清熙でした。調所と海老原は、まず他藩から牛馬や鯨、カツオの骨粉飼料を取り寄せて藩内に配給し、土づくりを行うことで菜種を増産しました。そして選別機(唐箕)を導入し、収穫の際に混じった砂を風力で選別し品質を向上させました。さらに、菜種を紙袋に入れてから俵に入れて出荷することで、1俵当たりの容量を約12%増量しました。これらの対策によって、鹿児島藩産の菜種は品質も良く実入も十分となり、値段は改革前の約2倍に。他藩産の菜種に比べ

## “菜の花のまち指宿”の歴史 —「第40回菜の花マラソン」を前に—

最高価格となりました。海老原は「山川は良水と海運の便を兼ねる一等地であり、菜種油絞り用の水車を置き、各地から菜種を集め製油すべき」と記していますが、江戸の講釈師 伊藤凌舎の旅日記に「山川湊、水車にて油しめをしているのは見物である」との記述があることから、実際に水車が置かれていたことが分かります。

また、天璋院篤姫の父である島津忠剛も、海老原に相談し、今和泉における菜種生産を奨励しました。当時、今和泉島津家は非常に困窮しており、雨の日には屋敷の廊下を傘を差して歩くほどでしたが、菜種が高値で売れたことで、屋敷の修繕などができたほか、一千両の余剰金を持つまでに財政を立て直しました。こうして指宿は、菜種の全国一大産地となったのです。

現在、指宿に咲き誇る菜の花は、幕末に行われた鹿児島藩の財政改革の名残と言えるでしょう。

【参考文献】芳 即正1987『調所広郷』日本歴史学会(編)

図歴史文化課文化財係 ☎⑤100



# 燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会



## 花いっぱい運動

県および市実行委員会では、令和5年(2023)に開催されるかごしま国体・かごしま大会のPRや気運醸成を図るとともに、地域を花で彩り温かいおもてなしの心を伝える「花いっぱい運動」を展開しています。

5年目となった今回は、山川高校の生徒が育てた両大会の推奨花4種(マリーゴールド・サルビア・ニチチソウ・コリウス)、約1300株の花苗を市内の小・中学校、保育所など33団体に配布しました。



今和泉小学校1年生



新西方保育園

配布後、花苗は児童たちにより、両大会への応援メッセージが貼られたプランターへ植え替えられ、校門などに飾られました。両大会では全国各地から多くの選手や観客が指宿を訪れます。「心の込められたおもてなし」でお迎えし、素晴らしいスポーツの祭典として「心と記憶に残る両大会」となるよう、皆さんの協力をよろしくお願いします。

燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会指宿市実行委員会事務局(ふれあいプラザなのはな館スポーツ振興課内) ☎⑤1014



市実行委員会ホームページ

# 風しんから、あなた自身と周りの人を守るために、まずは抗体検査を受けましょう!

対象者：昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性

風しんの発生とまん延予防のため、これまでに公的に風しんの予防接種を受ける機会がなかった昭和37年(1962)4月2日から昭和54年(1979)4月1日生まれの男性に対し、無料で風しん抗体検査と予防接種を実施しています。対象者には、令和4年4月に「風しん抗体検査・予防接種クーポン券」を送付しています。風しんは、感染者の飛まつ(唾液のしぶき)などによって他の人にうつる、感染力が強い感染症です。妊娠早期の妊婦が風しんに感染すると、赤ちゃんが先天性風しん症候群(目や耳、心臓に障害が出る)になる可能性があります。

- ▶抗体検査(無料)
  - ・医療機関での特定健診や職場健診、人間ドックなどと一緒に検査を受けられます
  - ・血液検査の結果が出るまで数日かかる場合があります
  - ※必ず検査を受けたところで結果を確認してください。
- ▶予防接種(無料)
  - ・抗体検査の結果、風しんへの免疫がなかった人(十分な量の抗体がなかった人)は、指定の医療機関で予防接種を受けられます(他のワクチンとの接種間隔は、医療機関または問い合わせ先へ確認してください)
- ▶有効期限/令和7年3月31日⑩まで
  - ※令和4年3月以前に発行されたクーポン券は、使用できません。
- ▶医療機関
  - ・市内の指定医療機関(クーポン券に一覧表を同封)
  - ・厚生労働省のホームページに掲載
- ▶抗体検査や予防接種を受ける必要のない人
  - ・過去に抗体検査や予防接種を受けたことがあり、かつ、その記録が確認できる人
  - ・平成26年4月1日以降に抗体検査を受け、十分に抗体を保有していることが確認できる人
  - ※これまでにクーポン券を利用し、抗体検査や予防接種を受けている人は再度受ける必要はありません。

健康増進課地域保健係(指宿保健センター内) ☎⑤2111 ☎283

# 住民税非課税世帯等に対する電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金

電力・ガス・食料品など価格高騰により、特に家計への影響が大きい令和4年度住民税均等割非課税世帯や令和4年1月から令和4年12月に予期せず収入が減少した世帯(家計急変世帯)を支援する新たな給付金です。令和4年度住民税均等割非課税世帯へ、11月8日に市から給付内容や確認事項が書かれた「確認書」を送付しています。

- ▶給付額/1世帯当たり5万円(給付は1回のみ)
- ▶給付要件/令和4年9月30日時点で本市に住民登録がある世帯の世帯主

		家計急変世帯
給付対象世帯		予期せず令和4年1月~12月の収入が減少し「住民税非課税相当」の収入となった世帯 ※世帯全員がそれぞれ住民税非課税世帯水準に相当する収入以下であること(※下表参照)。
給付手続き		・給付金を受け取るには、必ず申請が必要です ・該当する世帯員の収入が減少したことが分かる書類(源泉徴収票や給与明細書など)などが必要です ※所得の判定には時間を要することがありますので、あらかじめご了承ください。 ※詳しくは、市ホームページなどでお知らせする予定ですので、確認してください。
申請期限		令和5年1月31日⑩まで

【参考】住民税均等割非課税水準

	収入限度額	所得限度額
単身または扶養親族がいない	93万円	38万円未満
配偶者・扶養親族を計1人扶養	137万8千円	82万8千円
配偶者・扶養親族を計2人扶養	168万円	110万8千円
障害者・寡婦・ひとり親・未成年	204万3千円	135万円

**給付金を装った詐欺にご注意を!!**  
給付金の「振り込み詐欺」や「個人情報の詐取」に注意してください。自宅などに自治体職員などをかたる不審な電話や郵便があった場合は、市役所や最寄りの警察署に連絡してください。

申請地域福祉課社会福祉係 ☎⑤2111 ☎276  
市内閣府住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金コールセンター ☎0120-526-145 (9:00~20:00)